

2020年12月4日

各位

ダイダン株式会社

## 他家iPS細胞由来心筋細胞シートにより再生医療を事業化する クオリプス株式会社への出資のお知らせ

ダイダン株式会社（本店：大阪市西区、代表取締役社長：藤澤一郎）は、クオリプス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：草薙尊之）の第三者割当増資に応じ出資したことをお知らせいたします。

クオリプス社では、大阪大学大学院医学系研究科との共同研究講座にて、重症心不全を対象とした画期的な他家iPS細胞由来心筋細胞シート※1の研究開発を行い、現在、新設した細胞培養加工施設（CLiC-1※2）において、治験製品製造を行っています。今回の第三者割当増資により、同製品の早期開発・事業化が推進されます。

ダイダンはCLiC-1の設計と施工に携わり、『エアバリアブース※3』複数台を用いた細胞調製室を構築しました。この度のクオリプス社への出資により、さらに連携することで心筋再生医療に必要となる周辺サービス事業を創出し、再生医療が身近な医療に発展するように寄与してまいります。

### ※1 iPS細胞由来心筋細胞シート

ヒト iPS 細胞から作製した心筋細胞（iPS 心筋）を主成分とした他家細胞治療製剤であり、シート状に加工されたものを心臓に移植します。心臓移植や人工心臓装着以外に有効な治療法がない重症心不全の患者さんを対象とし、心機能の改善や心不全状態からの回復等の治療効果が期待されます。

### ※2 CLiC-1（Cuorips Labo-integrated Cell Processing Facility for Advanced Therapy-1<sup>st</sup>）

クオリプス社が下記のコンセプトをもとに、大阪府箕面市に新設した細胞培養加工施設で、2020年9月から本格稼働しています。

- ・エアバリアブースの導入により、作業性の向上とともに、施設の建設、運用コストを低減
- ・複数プロジェクトの同時進行など、施設の効率的運用
- ・細胞培養加工施設と研究施設を併設し、研究開発から生産までワンストップで推進

### ※3 エアバリアブース

ダイダンが開発した再生・細胞医療向けの半開放式のクリーンブースで、開口部からブース外へ一方方向の気流を形成し、汚染の原因となる異物が作業環境であるブース内に侵入するのを防ぎ、

細胞の安全性を確保します。クリーンブースで、開口部に扉を設けないことが特徴です。通常のクリーンブースに比べ扉開閉の煩雑さがなく、作業性が向上し大量培養に適しています。また、建設・運用コストの低減が図れます。

■お問い合わせ先

ダイダン株式会社 イノベーション本部 再生医療推進部 吉田一也

E-mail: yoshidakazuya@daidan.co.jp TEL : 044-276-5010

〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-22

ライフイノベーションセンターR407

以上